

2016年11月15日
多摩川精機株式会社
多摩川精機販売株式会社

ボーイング 新型大型旅客機 777X 向け角度センサ 直接取引を締結

多摩川精機株式会社（本社：長野県飯田市、社長：関 重夫）は、次世代大型旅客機 777X に搭載される角度センサの長期供給及び製品サポートの請負契約を、ボーイング社（米国）と締結致しました。当社がボーイング社と直接契約を締結するのは、737MAX 向け「RVDT クラスタ」に次いで 2 例目となります。

777 シリーズは、1,200 機以上の納入実績のある大型旅客機市場におけるベストセラー機です。その最新モデルとなる 777X は、世界の航空会社より 300 機以上の受注を獲得しており、2020 年の就航が予定されています。

当社は、機体製造メーカーとの直接取引を通じて、旅客機装備品市場における存在感をより確かなものとし、飯田地区の航空機産業の発展へ寄与すべく邁進して参ります。



ボーイング 777X

■多摩川精機 概要

会社名：多摩川精機株式会社
本社：〒395-8515 長野県飯田市大休 1879
代表取締役社長：関 重夫
ホームページ：<http://www.tamagawa-seiki.co.jp>

■本リリースに関するお問い合わせ

多摩川精機販売株式会社
開発営業本部 航空電装営業部
Email:tsc@tamagawa-seiki.com
Tel:0265-21-1814 Fax:0265-56-4108